

松禪寺報

<http://syozen.com>

石室山松禪寺

住職 高橋 乾峰
〒668-0363
兵庫県豊岡市但東町栗尾469
電話 0796-55-0034
FAX 0796-55-0066
Mail kenpou@syozen.com

第53号

発行日 平成25年4月25日



▲誕生仏を白象に乗せてパレードへ

出石・但東仏教会主催の花まつりでは、白い象を子ども達が引いてパレードをします。これは、お釈迦さまのお母さんであるマリア(摩耶)夫人が、白い象が胎内に入る夢をみてお釈迦さまを身ごもったという言い伝えに基づいています。

人は生まれながらにして自由ですが、その環境で裕福な家に生まれる子どもいれば、貧しい家の子どもとなる場合もあります。しかし、一人一人がかげがえのない命をいただき、この上ない存在であると仏教は説いています。花まつりは、いただいた命に感謝し、7歩とまではいかなくても、まず第一歩を歩む生命力をたたえる行事でもあります。

お釈迦さまの生誕祝う「花まつり」

生きとし生けるものみんなの幸せを願う仏教行事

4月8日は仏教の開祖、お釈迦さまの誕生を祝う「花まつり」(降誕会、又は灌仏会ともいいます。)の日です。その誕生を祝って花御堂を飾り、右手を上左手を下にした誕生仏を祀り、甘茶をそそぎます。全国の仏教寺院などでこの花まつりは行われますが、クリスマスほどの認知度はないのが残念です。

今から2千5百年ほど前、ヒマラヤ山脈の麓(今のネパール)にあった釈迦国はカピラ城の近くのルンビニーの園でお生まれになりました。その時、天から甘露の雨が降りそそいだといわれます。また、竜王がお釈迦さまに香水をそそぎ、身体を洗ったともいわれています。これにちなんで、誕生仏に甘茶をそそぎます。



▲甘茶をそそいで祝います

理かと思いますが、お釈迦さまの誕生こそ仏教の誕生ということで、その思想を示した言葉として今に伝わっています。松原泰道師はこれを、「宇宙のすべての存在は、それぞれ佛のいのちを具えているから、平等でみな尊い」と、その著書のなかで示されています。

生まれたばかりのお釈迦さまは、すぐに7歩歩かれ、右手で天をさし左手で地をさして「天上天下唯我独尊」と言われたと伝わっています。実際にそんなことは無

松禪寺で過ごす春彼岸



▲布教師さんの法話に聞き入る皆さん＝3月22日、松禪寺

妙心寺派布教師さんを迎えての彼岸法話会を、3月22日(金)午後2時から本堂で開催しました。今年お出でいただいた布教師さんは、埼玉県よりお越しにいただいた小林秀嶽師(圓光寺副住職)

です。テーマは「おかげさま」で、聴衆約35人に90分たっぷりお話しいただきました。師は、足し算ばかりの欲求を満たすだけの生き方は、とかく大切なものを見失うことが多い。むしろ、引き算の生き方も大切



▲布教師・小林秀嶽師

まだ年齢はお若い師ですが、話しぶりは落ち着いてしっかりと話され、自身の体験に基づいたお話で、参加されたみなさんも最後まで聞き入っておられました。

彼岸法話会を開きました

『おかげさま』をテーマに「引き算の生き方」を学ぶ

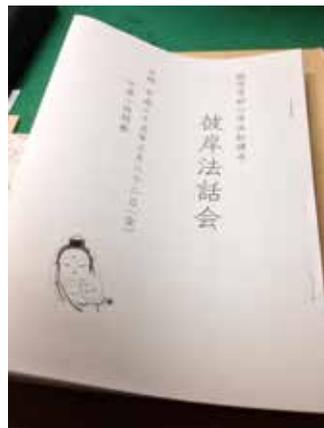
彼岸中日会を迎え3月20日、天気は曇り、夜には雨になりました。彼岸法要のために午前8時半から当番さんによるお弁当作りが始まり、午前11時過ぎから法要を、参拝皆さんと一緒に勤めました。参拝者は25人ほどで以前から比べると今年は減りました。

皆さんと一緒にお経をあげ、手を合わせ、仏さまにお供えた当番さん手作りのお弁当を、参拝者皆さんと一緒にいただきました。話をしながら、微笑みながら、お寺で過ごす彼岸のひと時は、穏やかな時間に包まれていました。午後8時からは兼務寺院での彼

岸法要を勤めました。法要後は、檀家総会でした。前年度の事業報告、会計決算の他、総代の改選も



ありました。総代といっても、特別な手当があるわけでもなく、というか無報酬です。お互いが助け合い、誰かが担わなければなりません。新しい総代さんには法灯護持のため、よろしくお願い申し上げます。



ではと述べられました。また、受けた恩を、次は自分のまわりの人に送る、恩送りの生き方を説かれました。

春彼岸会を執り行いました

先祖供養と反省と懺悔、「彼岸の心」で気持ちも新たに

東日本大震災被災物故者を悼む

三回忌を迎えた3月11日に当山にて執行

今年で三回忌を迎えた東日本大震災被災物故者追悼の弔鐘を、3月11日の地震発生時刻の午後2時46分に撞きました。また、夕刻には本堂にて三回忌法要を任職が勤めました。近年、自然災害などで被災される人も多いように思いますが、その方々の支援といっても格別なこととはできないままで、せめて亡くなった方々の追悼と、その遺族となられた皆さんの心身安穩、復興成満を祈ることしかできていません。東日本大震災に限らず、平成7年1月17日の阪神淡路大震災、平成16年10月20日の台風



「晩鐘や桜は白く暮れのこる」英州 今年も桜のライトアップを行いました



今年も境内を彩った桜のライトアップを、4月2日(火)より行いました。今年は4月に入っても寒い日が続きましたが、昨年のライトアップ開始が4月16日でしたから、随分早い開花でした。ご近所の方々はご自宅から楽しんでいただけたかと思ひます。

四国別格二十霊場 百八煩惱消滅の旅

讃岐の国(香川)・伊予の国(愛媛)・土佐の国(高知) 11ヶ寺参拝

四国八十八ヶ所霊場巡拝を昨年10月末に無事終え、今年度は新たに四国別格二十霊場巡拝を、4月23日から25日までの二泊三日で開催しました。新たな参加者もありましたが、総勢11名の参加でした。別格霊場は、弘法大師さまとご縁の深い寺院二十ヶ寺が結集した



▲八十八ヶ所よりもゆったりと落ち着いた巡拝ができるのも魅力の一つです=第10番興隆寺

霊場です。別格霊場はすでに八十八ヶ所の巡拝を終えた方が改めてこの二十ヶ寺を巡り、あわせて百八ヶ寺として人間の百八煩惱を滅する巡拝です。今回は、第16番の萩原寺を皮切りにスタート、3日間で11ヶ寺を巡拝しました。2日目は雨に降られましたが、それ以外は快晴で新緑の美しさに癒されながらのお参りができました。次回は11月18日からの三日間の予定です。ぜひご参加ください。

出石・但東仏教会主催

お釈迦さまの生誕祝う「花まつり」参加者募集中

お子さまの良き思い出となる仏教行事です

今年も出石・但東仏教会主催の「花まつり」を行います。白象行進、甘茶かけなど楽しい催しがいっぱいです。子どもたちの良き思い出づくりのためにも、ぜひご参加ください。

日時 5月6日、午前8時半から午前11時半頃まで。

会場 勝林寺↓白象行進↓宗鏡寺

集合 午前8時半に勝林寺(出石町内町)。お車の方は大手前駐車場をご利用ください(有料)。

対象 保育園児、幼稚園児、小学生など。

会費 お花代として幼稚園以上の参加者一人につき百円。(付き添



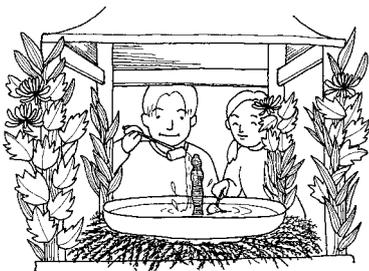
いの大人は任意)

申込 4月29日までに最寄りの御寺院にお申し込みください。

※幼稚園児以下のご参加は、保護者または小学生以上の兄弟・姉妹同伴でのご参加をお願いします。
※白象行進は町内を30分程度歩きますので、必要ならばベビーカー等をご用意ください。

松禪寺では5月5日「花まつり」を行います

お釈迦さまの誕生を祝う「花まつり」を、松禪寺では5月5日に行います。本堂前に花御堂を設け、誕生仏に甘茶をそいで祝います。召し上がっていただく甘茶も用意していますので、ぜひお参りください。



評議員の皆様へお知らせ

第2回評議員会を開催します

松禪寺霊園の拡張造成につきまして、評議員皆様にご報告及びお諮りしたいことがありますので、左記の通り評議員会を開きます。時節柄ご多忙とは存じますが、何卒ご出席くださいますようお願いいたします。

記

日時 5月19日(日)

午後1時30分開会

場所 松禪寺

議題 松禪寺霊園の拡張造成とその関連事業について

山陰東教区坐禅会のご案内

妙心寺派山陰東教区主催の第30回坐禅会が左記のとおり開催されます。ぜひご参加ください。

日時 6月8日(土)午後1時より午後6時20分まで。翌日9日(日)午前8時より午後3時まで。

会場 観音寺(和田山町竹田)
参加申込は、松禪寺まで。